



編集・発行 湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市瀬郷 1003
TEL0466-48-4500

Index

- 未来の湘南希望の郷は… (山越 明) …… P1
- 大運動会・柿の実・強度行動障害内部研修 …… P2
- 利用者・家族会 …… P3
- 行事予定・編集後記 …… P4

未来の湘南希望の郷は…



施設生活部長 山越 明

田村一二さんが障害のある人ない人の理想の姿を描いた「茗荷村見聞記」という著書があり、映画化もされました。その後、その考えに感銘を受けた高城一哉氏によって「茗荷村」が滋賀県東近江市に作られました。

田村一二さん（1909～1995）は糸賀一雄さん池田太郎さんらと近江学園や一麦寮を創設された事で福祉関係者にはよく知られた方です。

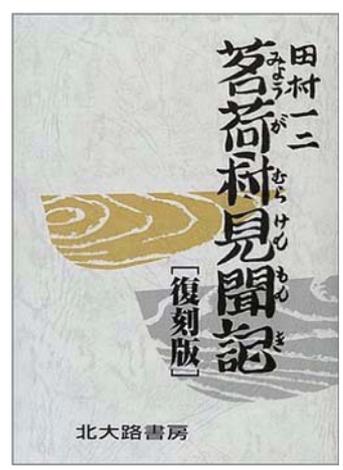
「茗荷村見聞記」に書かれている「茗荷村」にはヘリポートがあり、発電所がありと、書かれた昭和46年とは思えないスケールの話です。現存の「茗荷村」は実際の村ではそうはなってはいませんが、その精神を具現化するための活動が行われています。

私は、一般企業から福祉に転職しましたが、その時この「茗荷村」で3ヶ月ほど体験させていただき、その考えにたいへん共鳴いたし

ました。
さて、湘南希望の郷は今年30年を迎えました、30年を迎えたということは、次に40年50年60年…… 100年を迎えることが出来ると思っています。100年後を考えるのは難しいかもしれませんが、30年後の60周年を考えることは可能だと思います。今、湘南希望の郷は改修を考えていますが、60周年を迎える頃には、おそらく立て替えられた湘南希望の郷がある事でしょう。

さて、その新しい湘南希望の郷はどのような建物にしたいか、そして、その時の暮らしはどのようなしたいか、ご利用者・ご家族・地域の住民・職員等々皆さんが参加して考えて欲しいと思いますし、その事は光友会の理念に基づくことだと思っています。

冒頭に紹介した田村一二さんの精神は光友会の精神と大変近いと思っています。一度「茗荷村見聞記」をお読みいただき、未来の湘南希望の郷を考える参考にしていただけたらと思います。



光友会 大運動会

10月1日(土)秋葉台文化体育館にて第18回光友会大運動会が開催されました。

希望の郷からも15名の入居者さんが朝から勢い込んでの参加です。天気は小雨のち曇りと、運動会日和とはいきませんでした。体育館の中は、皆の元気な声援や笑顔が飛び交って、熱気みなぎる紅白戦の幕開けです。

午前の部は、玉入れから始まり、パン食い競争、○×ゲーム、職員競技です。

玉入れはもう皆夢中で球を拾っては車椅子にかき集め、必死でネットに投げ入れました。パン食い競争は、ゆらゆら動くパンにそれでもかぶりつき、見たことの無いような速さでゴールしていきます。家族の応援も熱気を増して大きな声援が飛び出します。

お昼になって美味しいお弁当を頂いた後は、マジックショーを鑑賞しました。入居者さんも舞台の近くに寄って不思議そうなキラキラした目で観ていました。



紅白応援合戦で景気付けをしての午後の部は、綱引き、徒競走、大玉ころがし、紅白対抗リレーです。少々お疲れモードになりつつも、競技参加者は全力投球で、応援も元気を振り絞って頑張りました。最後、全員参加の「恋するフォーチュンクッキー」のダンスでしめくり、大運動会は和やかに終了することができました。

紅白戦の結果は、紅組386点 白組547点で、白組の優勝です。

力いっぱい頑張った一日、お腹も減って、最高の気分で帰ってきました。

♪ 柿の実交流カラオケ

9月20日(火)、柿の実交流カラオケ大会が開催されました。デイサービスを含む9名の方、そして柿の実さん3名がマイクを握り、熱唱されました。

「赤いハンカチ」をリクエストした新村さんは、途中で感極まり涙をぬぐう場面がありました。「何を思い出したのですか？」と尋ねると「いろいろとね」と目を赤くして笑う姿がとても印象的でした。

そして最後は古屋昌寿さんの「祭り」で大合唱し、幕を閉じました。



🍁 柿の実さん 🍁

希望の郷でのボランティアは、約25年。以前は、入居者の方の作品に曲をつけCDにしたり、清掃ボランティアもして頂

いていました。3カ月に1回開催の柿の実交流カラオケで、司会進行を務めながら、歌声の披露も。会長である古屋ご夫妻の素晴らしい歌唱力は熱烈なファンがいらっしやいます。

🎯 第3回強度行動障害内部研修

9月20日(火)に第3回強度行動障害内部研修が行われました。講師には、第1回・第2回と同様に藤沢育成会 湘南セシリア 妹尾 貢氏にお越しいただきました。第3回目の研修は「冰山モデルの活用」という内容で4グループに分かれて演習を行いました。

冰山モデルとは、水面上に見えている「冰山の一角(課題となっている行動)」に注目するのではなく、水面下の要因・背景(障害特性・環境要因)を考える、という物です。

強度行動障害内部研修を終えて、行動障害(問題行動)に対応しなければならない支援者も困るが、本当に困っているのは行動障害を起こさなくてはならない状態にいるご本人達だという事を学び、個別のアセスメント・個別の支援が必要だという事がわかりました。

◆せせらぎ会だより◆

11月(霜月)。文字通り、北の国から、初雪・初霜の便りが届く時節を迎えた。



瀬郷の風景も秋冬モードに移行。稲田は刈り取られ、恵まれた収穫のシーズンに別れを告げた。

そんな、秋の田園を慰労する様に、つるべ落としの夕暮が、うす紫のベールに包まれる。時に、暮れなずむ空は、永遠をはらみ。働く農夫のシルエットと、野焼きの煙りが立ち昇る、静かな情景を、まるでミレーの絵画のような「晩秋」に仕上げてくれる。

その自然界の妙は、時空(とき)を超えて、現代の私達が忙中に置き忘れた、大切な何かを、喧騒を離れた日常の隙間に、届けてくれたのかも知れません。

一方、郷の庭隅では、門松作りの材料に、緑の稲藁が干されています。

これから年末年始にかけて、一年を総括する時事が修練され、歴史と言う名の時代の本流に組み込まれて行きます。

漱石は「草枕」で記した。「智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。とかくに人の世は住みにくい」と、喝破した。

昔も今も、人の世の実相に変化はないが、現代の生きづらさを象徴する、あの忌まわしい、「津久井やまゆり園」事件の背景には、差別を憎悪へと増幅させた、歪んだ「正義」の影が見え隠れする。其れこそが、この社会が抱える、病の根深さを物語っています。

願わくば、誰もが差異を認め合い、尊重して勇気を持って、生きた証しを刻める世の中にしたいたいものです。 記.自治会(K.I)

◆湘南希望の郷 家族部会の皆さまへ◆

家族部会長 眞鍋 直規

目の前の田圃の稲刈りも終わり、本部玄関で販売されているかわうそ農園の野菜も冬野菜に変わってきました。

来年の2月17日の第34回チャリティー・コンサートに、吉田栄作さんをお招きすることが決まりました。「差別なく楽しむ空間の共有」ととても大事だと思います。職員とともに家族も協力し、できるだけ多くの施設利用者の方々が参加できるようにして行きませんか。開催日まで、あと3か月半。盛大なコンサートになるように、お知り合いの方への券の販売、協力お願いいたします。

(代議員佐藤さんおよび眞鍋まで)

<12月の行事予定>

◇12月5日(月) 10:30 ~ 12:00

家族部会2016年第5回定例会。

場所：湘南希望の郷2階会議室。

チャリティー・コンサートの入場券受け渡し。



イキイキチャレンジ活動 上期 活動報告

- 小型エアコン全台の清掃をしました。
- 活動掲示板に健康課発信の健康管理情報を掲示して、みんなの健康意識を高めていきたいと思っています。
- 公用車駐車場・敷地内通路を輪番制で清掃活動しています。
- 中庭の草むしりやアリの巣退治で、今年もプールを楽しく実施できました。
- 手指消毒器を各所に設置できました。 よーく消毒してバイバイばい菌です！
- 施設案内掲示板の補修をしました。
- 花壇の手入れ、進化中（公用車駐車場脇がローズガーデンに？）



キレイキレイコンテスト

イキイキチャレンジ活動の一端として、今年度は施設内美化活動の強化を図るべくキレイキレイコンテストを開催いたします。

東通りチーム・西通りチーム・南通りチーム・ナイトチームの各チームで、居室や廊下また水回りなど爽やかな生活空間づくりをめざして美化活動を行うものです。

期間は 11 月の 1 か月間で、優秀チームは表彰をいたします。入居者の皆様、ご家族様にもぜひご理解とご協力をいただきたくお願いいたします。

◆ 11月の予定 ◆



健康課より

- 湘南第一病院 長嶋 Dr 来診
4日(金) 22日(火)
→インフルエンザワクチン予防接種 10時~
- 御所見病院 多田隈 Dr 来診
9日(水)
→インフルエンザワクチン予防接種 15時30分~
- 藤沢病院 石井 Dr 来診
10日(木)

行事

- 1日(火) 布団クリーニング 搬出
8日(火) 布団クリーニング 搬入
16日(水) RV体育館練習
27日(日) クリームランド
29日(火) ワイワイ昼食会
(せせらぎ会主催)

ボランティア募集

11月26日(土) 太陽の家体育館に於いて、神奈川県身体障害者施設協会主催のステージ発表が開催されます。希望の郷含め、日中活動にて合唱やハンドベル演奏、ダンスなどに取り組んでいる 10 施設 10 ステージが、本年も出演する予定です。当日のお手伝いをさせていただけるボランティアさんを募集しています。

担当：アクティビティ 高島・山崎

御所見文化祭 出展・見学

10月22・23日、第32回御所見文化祭が御所見公民館にて行われ、希望の郷からは、陶芸作品・絵画・文芸作品・リビング共同作品を出展。22日(土)入居者4名の方が見学されました。



盆栽や写真など展示されている中で、飾られているご自分の作品を見て感激される方も。その他に地域のサークルの方々のステージ発表を見たり、普段飲むことのない御抹茶を美味しくいただいたりして過ごしました。ご協力いただいたボランティアの皆様ありがとうございました。

編集後記

写真を撮ったり文章を書くことは、体力に余裕のある時は楽しいと感じられるのですが、疲れていたり調子の悪い時に行うとなかなか難しいことがあります。希望通信の紙面を考えることもそれに近いかと思えます。編集部の一員となり早や半年。11月号は私が紙面割を行うということで楽しさ半分、不安半分でした。それでも皆様に助けて頂きながら、終わってみれば楽しく出来たという印象です。

朝晩冷えてきました。健康第一です！

K・T